

キャラクター名
和泉比奈 (バロール・モルフェウス)

プレイヤー名

シンドローム	モルフェウス バロール	ワークス	UGNエージェントB	カヴァー	探偵
オプション		年齢	24	性別	女性
覚醒	素体	衝動	自傷	初期侵食率	32 %
出自	疎まれた子	経験	喪失	邂逅	保護者 (霧谷雄吾)

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	24
肉体	1	0	0			1	行動値	10
感覚	3	1	0			4	(非装備時)	10
精神	2	0	0			2	戦闘移動	15
社会	2	0	0			2	全力移動	30

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	1		RC	1		交渉		
回避			知覚	1		意志			調達	1	
運転 : バイク			芸術 :			知識 :			情報 : UGN	1	
運転 :			芸術 :			知識 :			情報 :		
運転 :			芸術 :			知識 :			情報 :		
運転 :			芸術 :			知識 :			情報 :		
運転 :			芸術 :			知識 :			情報 :		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
Stagnation	射撃	4r+1	-			C値-2 ダイス (4+4+3) =11プラス 対象2体まで 行動値0にする。ダメージなし
Stagnation(100%)	射撃	4r+1	-			C値-3 ダイス (5+5+4) =14プラス 対象3体まで 行動値0にする。ダメージなし
通常射撃(100%)	射撃	4r+1	-			C値-3 ダイス (5+5+4) =14プラス
	射撃	4r+1	-			

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
携帯電話	
思い出の一品	

合計装甲 : 0 合計回避 : 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費
触媒	P	N		
両親	P 幸福感	N 悔悟		
かつての仲間	P 友情	N 恐怖		
御月さくや	P 好奇心	N 猜疑心		
岸和田蘭	P 尊敬	N 脅威		
東雲ひぐれ	P 好意	N 嫌悪		
猫柳ほむら	P 感服	N 不安		

最大財産P: 6 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
ハンドレッドガンズ	1	3	マイナ	至近	自身	自動	-	
効果:	攻撃力+5 射程30mの銃器作成							
コンセントレイト	2	2	Xジャー	-	-	-	-	
効果:	C値-レベル 指定バロール							
スプリットアタック	3	4	Xジャー	-	LV+1	対決	80%	
効果:	攻撃対象をLv+1体まで増やす。シーン1回							
死神の瞳	5	3	Xジャー	視界	単体	対決	-	
効果:	射撃<RC> 命中した場合次のダメージ+[LV+2]D							
砂の加護	3	3	オート	視界	単体	自動	-	
効果:	ダイスをLv+1プラス 1カット1回まで							
カスタマイズ	2	2	Xジャー	武器	-	対決	-	
効果:	ダイスをLv+1プラス							
瞬速の刃	2	3	Xジャー	武器	-	対決	-	
効果:	ダイスをLv+1プラス							
停滞空間	1	5	Xジャー	視界	単体	対決	-	
効果:	攻撃が命中した場合、行動値をシーン中0にする							
ヴィークルモーフィング	1	2	マイナ	至近	自身	自動	-	
効果:	ヴィークル作成、搭乗状態となる。							
時の棺	1	10	オート	視界	単体	自動	100%	
効果:	判定強制失敗							
魔王の玉座	★		Xジャー	至近	自身	自動		
効果:	重力を操作し浮遊することができる							
無上厨師	★		Xジャー	至近	効果参照	自動		
効果:	料理を作り出す。味覚がある程度復活してきている。							
万能器具	★		Xジャー	至近	自身	自動		
効果:	日用品を作り出すエフェクト							

かつて「砂鉄の弾丸(ブローコン・スチール)」として存在していたUGNエージェントは、「不死火(イフリート)」との交戦の末死亡した。その後、その補填要因として派遣されたエージェント。……上層部からの「処分依頼」を、偽装報告で誤魔化した結果、生きながらえることになった和泉比奈。イフリートの手によって、「魔眼」の能力を持つ右目を灼かれていたが、支配力が弱まったことと、比奈本人の「復讐よりも、誰かを守る力」という願いが具現化したかつての力を取り戻した姿。

与えられた名は「"砂鉄"」"砂"を操るモルフェウスにあって、その技能の殆どを鋼の重火器の生成に向ける。鋼の復讐者。自身の心身をも一つの銃器と捉えている、ただ喋るだけの拳銃。その一匹狼的な態度、反抗的態度から問題児扱いされており、蔑称として「蹉跎の銃弾(ブローコン・スチール)」とも呼ばれている。本人は気にしていない風を装っているが、この蔑称では呼ばれると回答無用で殴りかかりに行く。

好きなものは、深夜のドライブと無人受付のビジネスホテル。嫌いなものは、人混みと手の込んだ料理。ノイマン、ソラリスなどの「いかにもわかってる風」なオーヴァードが嫌い。顔の傷は、オーヴァードになったあとの任務において、とある猟奇殺人者のサラマンダーが戯れにつけた傷跡。一応、見れる形に整形することは可能らしいが自らを「人から外れたバケモノ」と戒めるためにあえて治さないでいる。

謎のジャームによって引き起こされた、とある街の消失事件で唯一の生き残り。UGNに保護された後一時は平穏な生活を試みたが、自身の感覚のズレから民間人に調和することが無理だと悟り、かつての事件の首魁であるジャームを探し出し、抹殺するために戦闘系の構成員として志願。エージェントとなった。見た目はかなり荒んでおり、悲観主義で皮肉屋で厭世家。しかし、元々はただの明るい少女だったのでノリが悪いわけではなく、時々悪事に付き合ってくる

